

## マアナゴとハモの生物学的特性

望岡 典隆 (九州大学大学院農学研究院)

マアナゴ(*Conger myriaster*)はウナギ目アナゴ科クロアナゴ属(*Conger*)に属し、本属は太平洋、インド洋、大西洋に広く分布する。Smith et al. (2016) による本属の分類学的再検討によって、クロアナゴ (*Conger japonicus*)はマアナゴのシノニムとなり、クロアナゴは学名変更されて *C. jordani* となったが、日本産クロアナゴ属の有効種はクロアナゴ、マアナゴ、ダイナンアナゴ、キリアナゴの4種であることに変更は無い。



マアナゴは日本沿岸および朝鮮半島沿岸、渤海、黄海、東シナ海に分布し、鮨や天ぷらになくってはならない食材であり、私達の食文化に密接な関わりをもつ魚である。近年、本種の産卵場の一つが沖ノ鳥島南方海域にあること、また、東シナ海の大陵棚斜面域から成熟を開始した個体が発見され、長年の謎であった本種の産卵に関する知見が集積されつつある。ここでは本種の成熟と産卵に関する最近の知見を紹介する。

ハモ(*Muraenesox cinereus*)はウナギ目ハモ科に属し、本科は日本周辺から3属(ワタクズハモ属、ハシナガアナゴ属、ハモ属)4種が知られている。ハモ属にはハモとスズハモが知られ、ハモは青森県からインド-太平洋、スズハモは北海道からインド-太平洋と亜寒帯から熱帯まで広い分布域をもつ。このうち、ハモは食味がよく、特に関西で賞味される水産重用種である。ハモの産卵場は東シナ海では浙江省杭州湾から福州にかけての大陸沿岸域、日本周辺では紀伊水道、徳島県外海域、周防灘、伊予灘等にあることが知られている。また、ハモの成長、成熟、食性、回遊(産卵・索餌)については東シナ海、瀬戸内海、紀伊水道、徳島海域で多くの報告がある。以上のように漁場加入後の資源生態についてはかなりの知見がみられるが、葉形仔魚の分布、成長、変態、来遊などの知見は断片的である。



ここではハモの初期生態に関する知見を紹介する。

# 餃子穴 鎌倉金

スラリミした口當リ  
陶然とした酔心地  
コレコン

於名 平最 和賞 博高 領受

サクラ正宗の  
特色

## 鐵道旅行藥

胃腸藥・感冒藥・清涼氣付藥  
船暈腹痛止藥・頭痛藥・簡易  
帶綁材料等應急處置に適す  
(一箱金七十錢)

近日各驛にて發賣の定

## 宮島 上野

### 客車内持込荷物

左記の品物は御同乗客の迷惑  
になりますから客車の中に御  
持込なき様願ひます

一、網棚の上又は腰掛の下に  
はいらぬ様な大きなもの  
一、不潔なものや悪臭あるも  
の

一、犬其他の動物  
一、携帯制限を越ゆる火藥其  
他の危險品

### 入場券と携帶品

お見送りの方は、信玄袋、  
行李其他 高なものを御携  
なき様願ひます

(門司鐵道局)

鐵道公司認車辨當類テツル印刷並取告廣・東京神田鍛冶町丸の内商店大正十一年十月

“あなごめし うえの” 大正時代の弁当包